回 覧

明科いいまち通信

明科支所・明科公民館だより

安曇野市明科中川手 6824 番地 1

明科支所：62－3001、明科公民館：62－4605

No.23

平成27年4月16日 発行

今月の区のご紹介は、

光区

です。

光区長
山﨑　敏夫

光区は明科地域の最南端に位置し、北村常会、中条常会、天神原常会の３常会の集合体です。光区の役員構成は、３常会から選出された常会役員があたり、区としての一体感を醸成するために努力しながら、各常会を通して独自の地域活動を行っています。

光区は長い歴史の中で何度も形を変えながら現在の光区が誕生しています。明治の初めは、光村として独立しており、明治８年に当時の田沢村と光村が合併して上川手村となり、13 の旧区（徳治郎、上手、南原、中村、小瀬幅、大口沢、蟀、野田、南村、中條、北村、白牧、矢ノ澤）から成っていました。その後、県の町村合併促進法に基づき郡境を越えた町村の合併が進められ、上川手村は苦渋の決断の末、昭和 30 年１月に南安曇郡豊科町と東筑摩郡中川手村へ編入合併することとなり、北部の中条、北村、白牧、矢ノ澤の４区が中川手村へ編入し、同年４月に明科町「大字光」となりました。以後 50 年、平成 17 年 10 月１日平成の合併により安曇野市が誕生し、この合併による新区制を引く中で、中条、北村、天神原の３常会が１つとなって誕生したのが現在の光区です。（白牧は昭和 45 年に集団移住で他地区へ移り住み、矢ノ澤は昭和 30 年の合併を機に地理的便宜上の理由で中川手大足区へ加入しました。）

光区内には市有形文化財の長光寺薬師堂、光五社本殿、宗林寺山門、本堂など歴史に残る神社仏閣があります。長光寺は光氏の祈願寺として建立された高野山真言宗の寺院であり、薬師堂は江戸時代中期を代表する山間堂で歴史的に価値の高い建造物であり、その他に「薬師如来坐像」、「臥龍彫刻」「牡丹透かし彫」「不動明王立像」等の文化財があり県宝に指定されています。また、隣接する光五社の建物全体にわたって施された彫刻は、諏訪立川流の奥義を受け継いだ、松本市清水の彫刻師清水虎吉の最晩年の白木彫刻で、中でも本殿背面の「粟穂に鶉」の彫刻は立川流彫刻の代表的題材で市有形文化財に指定されており近隣からの多くの見学者が訪れています。

先人の残した文化遺産を誇りとし、新しい光区の構築に知恵を出し汗を流しながら、安全で安心して生活できる光区の構築に邁進してまいります。

長光寺薬師堂

光五社

宗林寺本堂

新本庁舎開庁（平成２７年５月７日）以降のお問い合わせについて

新本庁舎の開庁に伴い、各業務が集まり一本化します。

各種業務に関するお問い合わせについては、新本庁舎へお願いします。

担当課へ電話でのお問い合わせ方法

①代表番号「71－2000」へお電話いただければオペレーターが対応させていただきますので、オペレーターに「〇〇の関係」や「△△課へ」とお申し付けいただく方法。

②各担当課への直通電話がありますので、直接その番号へお掛け頂く方法。

以上の2通りがありますので、用途に合ったご利用をお願い致します。

新本庁舎開庁以降は、明科支所では夜間、休日の宿日直業務を行いません

明科支所は公民館との複合施設になっているため、公民館窓口は平日休日共に夜は21時30分まで管理人が常駐し、公民館や体育施設利用の受け付けや鍵の受け渡し等を行います。したがって、届出や申請等はお受けできませんので、夜間・休日に市役所にご用のある方は、新本庁舎へのお問い合わせをお願いします。

新本庁舎　代表番号　（0263）71-2000

4月1日より明科公民館でお世話になります!!

鈴木　桂子

生涯学習課　明科公民館社会教育指導員

明るくきれいな明科公民館にお世話になって２週間。長年小学校に勤務していたので、子どもたちの声が聞こえない環境に一瞬戸惑いました。しかし、明科公民館の建物の素晴らしさだけでなく、利用される地域の方々の気持ち良さ、支所や公民館職員の方々の丁寧で親切な対応に大変感激して、気持ちよく勤務させていただいています。

平成21・22年度には明北小学校でお世話になっておりました。その頃にお世話になった方々、顔見知りになった方々と久しぶりにお会いして、親しく声をかけていただき、「あ～、やっぱりいい所だな～」と改めて明科の良さを感じています。不慣れではありますが、どうかよろしくお願いいたします。

山越　優一

明科地域課長補佐兼地域担当係長（公民館）

４年ぶりに明科支所に帰ってきましたが、職員の数が大変減っていて、少し寂しい気もしましたが、これからはみんなで協力し、少数精鋭で頑張らなくてはいけないと改めて感じたところです。

５月の連休明けには、本庁舎での業務が本格的に始まりますが、まだまだ支所を頼りに来る市民の方も多く、業務が落ち着くまでには時間がかかると思います。

４年前とは業務分担が変わりましたが、顔見知りの方も多く、心強い一方、新しい環境に戸惑いながらも早く業務に慣れるよう頑張っていきたいと感じています。

これからお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

～月いちワンバウンドマッチのお知らせ～　明科公民館より

明科公民館では昨年度まで、ワンバウンドふらば～るバレーボールの講習会を開催しておりましたが、本年度からは講習会形式ではなく、その場で集まった皆さんでチームを作り、対戦する試合形式とします。その日の１位チームには粗品を贈呈します・・・！！

次回開催は　**5月13日(水)19:00より　明南小学校体育館へ**

持ち物：運動のできる服装、運動靴、スポーツドリンクなど

申し込み等は不要です。直接明南小学校体育館へお集まりください。

明科たからばこ ⑳

「サイタ、サイタ、サクラガサイタ」

さくらの国・・・あかしなの桜

日本の春といえば桜のたよりで、南から北へ桜前線が北上します。信州は少し遅い４月中旬が最盛期となり、ここ明科でも川辺から山頂へと桜がのぼります。それが終わると山桜そして八重桜が咲きます。昭和５０年頃までは明科の桜の名所といえば城山公園でした。商工会では歌謡曲のレコードを鳴らし出店も出て、消防団を始め大勢が花見をしたものでした。国鉄新線整備の関係で公園の大半の桜が伐採され、ここでの花見もなくなりました。

明科の桜の名所は数多くあります。道路沿いや川辺の並木、寺社境内のしだれ桜も多く大変美しいです。その中でも筆者が特に気に入っている桜風景を三点紹介します。

まずは龍門渕の桜です。１００本余のソメイヨシノと、後に咲くピンクが鮮やかな５０本余の八重桜（ボタン桜）。何といっても前川の流れとのコントラストは特に美しく、安曇野市内でも有名な名所となっています。

次に長峰山頂の桜です。数本のソメイヨシノですが、満開となるのは丁度ゴールデンウイークで周囲の山々の山桜も咲き、アルプス安曇野との景観とも相まってものすごく美しいです。隣の光城山山頂の桜も満開で市内はもとより県内外から大勢が訪れ感嘆しています。

そして最後に、長峰山東山麓矢ノ澤の小高い尾根の上の１本桜。出水地区墓所の樹齢４００年を超す大枝垂桜で、後立山連峰や白馬三山といった尖った峰々を背景に咲く姿は、趣きと重厚感があり静かに地域を見守っているようです。古木の下方はヤドリ木が目立ち花は樹天に咲いています。安曇野市内では10指に入る古桜の大木です。

このように「さくら」は、パッと咲いてパッと散る儚い命ではありますが、日本人が愛してやまない心の花です。

・・・みる花『さくら』、たのしむ花『さくら』、そしておもう花『さくら』・・・

4月のサロンのご案内　　明科いいまちつくろうかい！！

日　時：４月28日（火）　10:00～12:00

場　所：明科公民館　講堂

内　容：給念寺住職の大澤慶哲さんによる講演会「安曇にもどった明科」

参加費：200円（おやつは草だんご！！）

５月７日以降の自動交付機の利用について

現在『穂高支所』『豊科支所』『三郷支所』の３支所に設置されている自動交付機ですが、安曇野市役所本庁舎開庁以降は設置場所と営業時間が変更となりますのでご注意ください。

【５月７日以降の設置場所と営業時間】

●本庁舎東側(新設置場所)
年末年始以外の毎日７時～20 時

●穂高支所庁舎内(５月１１日より仮庁舎へ移動します)
市役所が開庁している日の８時 30 分～17 時 15 分

●三郷支所入口
年末年始以外の毎日７時～19 時

※年末年始の期間は 12 月 29 日～１月３日とさせていただきます。
※庁舎の移動の前日及び前々日は自動交付機が使用できませんのでご注意ください。

安曇野市民カード

【注意】
自動交付機を利用していただくには４ケタの「暗証番号」の登録が必要になります。

暗証番号の登録には、ご本人が、新本庁舎もしくは各支所窓口にご来庁いただき、
① 安曇野市民カード
② 官公庁の発行した、免許証やパスポートなど顔写真の貼ってある身分証明書
以上の２点をお持ちいただければ登録手続きができます。

いよいよ開庁迫る!!　安曇野市役所　新本庁舎

編集後記

・皆さんはもう桜を見に行きましたか。今年は見頃の時期に選挙と被ってしまったため、このあたりの桜をゆっくり見れませんでした。全ての桜が散ってしまう前にちょっと北上してきます。（も）

・今年は雪桜なんて珍しいものも見られましたが皆様は見ましたか？私はちゃんと桜を見に出かけることが出来ていなくて、旅欲が高まっています。全国で散ってしまう前にどこか行きたいですね。（う）

・五年ほど前に龍門渕公園に植樹したハナモモの木、今はどのくらい大きくなったでしょうか。花が咲く頃、ぜひ見に行こうと思っています（す）

・桜といえば「入学式」を思い出します。娘も2年目の春を迎え、昨年より少し成長し、「頼もしくもあり、寂しくもあり」（ゆ）

・４月は出会いの季節。素敵な出会いもありますが、あの時あの出会いがなければ、こんなことにはならなかった出会いもありますね。（や）

・スマホのＳＤのデータが吹っ飛びました…（あ）

明科いいまち通信は、新しい明科支所と明科公民館の出来事やお知らせのたよりです。
これからも定期的に皆さんにお届けします。